# 佐渡島における植物観察記録　1

渡　辺　洋　子

島嶼における植物を明らかにすることは、植物地理学的な観点から極めて重要なことであり、その一助になればと思い、佐渡島の植物の分布や生態に関する新知見について記録する。

クサアジサイ　*Cardiandra alternifolia* Sieb. et Zucc.　　ユキノシタ科

佐渡郡相川町檜特山＜奥の院道＞790m　　(写真 43)

佐渡ではこれまで相川町北狄、戸地川で記録がある（池上・石沢 1985)が、更に檜特山における高海抜地の分布を追加する。

アリアケスミレ　*Viola betonicifolia* Smith　var. *albesces* (Nakai) F. Maekawa et Hashimoto　　スミレ科

両津市秋津飛行場　　(写真 44･45)

佐渡郡新穂村長畝白山神社；羽茂町植物園

本種は、浜(2002)が新潟県岩船郡荒川町切田産の図版を掲載し、分布図で佐渡の国中平野に生育の印をつけている。

コタチツボスミレ　*Viola grypoceras* A. Gray var. *exilis* (Miq.) Nakai

両津市赤玉杉池、横山　　(写真 46)

佐渡郡畑野町城ケ平

いがりまさし(1996)によると、タチツボスミレとの区別点は①葉の基部が切形～浅い心形であること、②匍匐性が強く、花のあと茎が地面をはうこと、③葉の鋸歯が粗くはっきりしていることとしている。分布は日本海側では、富山県付近でいったんとぎれて、これより北では新潟県の佐渡、山形県の鳥海山付近に自生すると記録されている。県内での分布は明らかでないが、佐渡ではこの型がよくみられる。

シナノキ　*Tilia japonica* (Miq.) Simonkai　　シナノキ科

佐渡郡相川町檜特山＜奥の院道＞710m　　(写真 47)

佐渡にはシナノキは広く分布するが、古木に関する記録としては、この奥の院近くに生育する樹が幹周り約5mと大きい。詳細については中川清太郎氏が報告する予定である。

ネジリカワツルモ　*Ruppia cirrhosa* (Petagna) Grande　　ヒルムシロ科

両津市樹崎秋津加茂湖　　(写真 48～50)

全国でも確認されている場所は佐渡だけに限られると記録され、佐渡島の分布については笹川(1996)が詳細に報告している。しかし、その花や果実について記録されていない。2002年6月の観察で花や果実のついている個体を確認したので、その写真を掲載する。

オオクグ　*Carex rugulosa* Kükenth.　　カヤツリグサ科

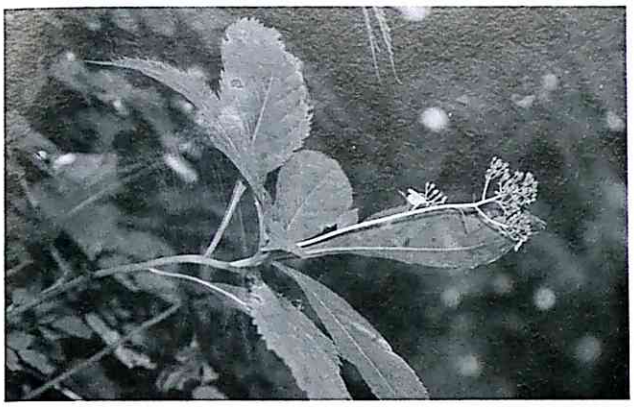
両津市大野亀　　(写真 51)

県内では粟島に分布の記録があるが、地震で島が隆起したので、海岸線に大きな影響があり、その後の観察では消失し、確認していない。佐渡島での分布は始めての記録である。(2002 5 16) 県内絶滅危惧?

ユウシュンラン　*Cephalanthera erecta* (Thunb.) Blume var. *subaphylla* Owhi　　ラン科

両津市赤玉杉池　　(写真 52･53)

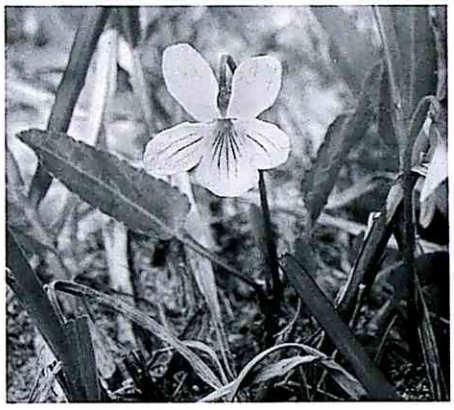
佐渡島では、畑野町経塚山（本間 2002）に分布の記録が報告されているが、稀であり、赤玉杉池の産地を記録する。



[写真 43] クサアジサイ　佐渡郡相川町檀特山<奥の院道>
790m　[Sept. 1, 2002]



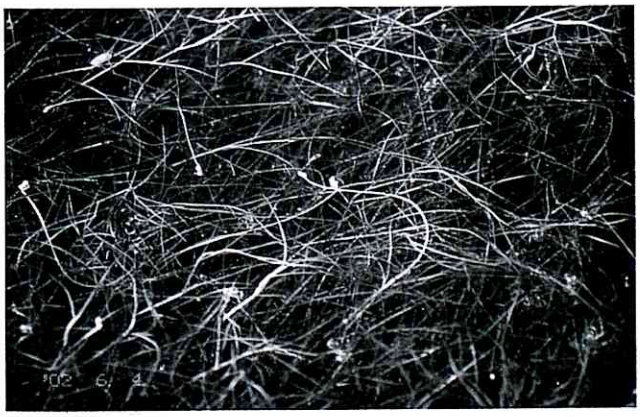
[写真 44] アリアケスミレ　両津市秋津飛行場　[May 11, 1997]



[写真 45] アリアケスミレ　両津市秋津飛行場　[May 11, 1997]



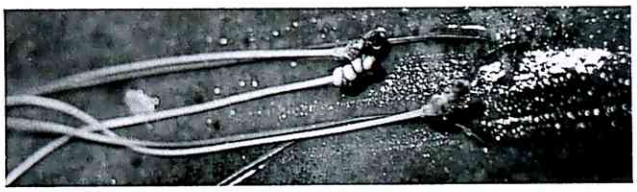
[写真 46] コタチツボスミレ　両津市赤玉杉池　[May 14, 1996]



[写真 48] ネジリカワツルモ　両津市樹崎秋津加茂湖
[June 4, 2002]



[写真 47] シナノキ　佐渡郡相川町檀特山<奥の院道>
710m　[Sept. 16, 2002]



[写真 49] ネジリカワツルモ　両津市樹崎秋津加茂湖
[June 6, 2002]



[写真 50] ネジリカワツルモ　両津市樹崎秋津加茂湖
[June 6, 2002]





［写真 51］オオクグ　両津市大野亀［May 16, 2002］



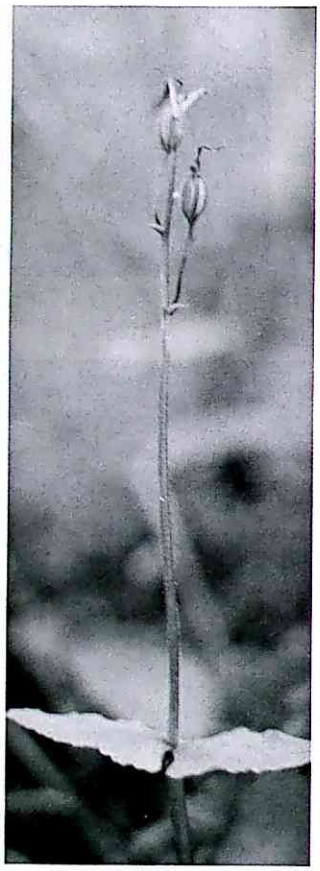
［写真 52］ユウシュンラン　両津市赤玉杉池［May 1, 2002］



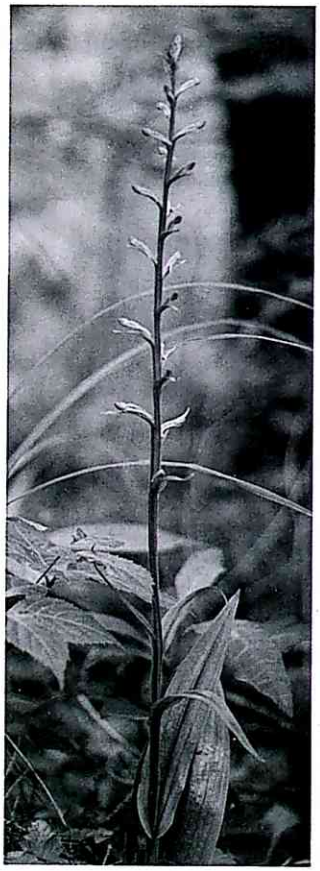
［写真 53］ユウシュンラン
両津市赤玉杉池
［May 1, 2002］



［写真 54］アオチドリ
佐渡郡相川町ドンデン山
［June 2, 2002］



［写真 55］ヒメフタバラン
両津市梅津アオネバ
［May 28, 2002］



［写真 56］
オオバノトンボソウ
佐渡郡畑野町国見平
［July 17, 1999］



［写真 57］
オオバノトンボソウ
佐渡郡畑野町国見平産(栽培)
［July 12, 1999］

アオチドリ　*Coeloglossum viride* (L.)Hartm. var. *bracteatum* (Willd.)Richter　　ラン科

佐渡郡相川町ドンデン山　　(写真 54)

佐渡島では、相川町金北山二ノ岳、海府側、間峰道に分布の記録を報告している(池上・石沢, 2000) が、ドンデン山の産地を追加する。

ヒメフタバラン　*Listera japonica* Blume　　ラン科

両津市梅津アオネバ310m, 350m;梅津大山・長江　　(写真 55)

佐渡では稀に分布し、これまでに記録されている(新潟県 2000)。なお、新潟県植物分布図集 (第15集 : 122頁) に掲載のミヤマフタバランの写真は本種の誤りであり、その産地が相川町小野見であることから、本種は佐渡で大佐渡だけに確認されている。

オオバノトンボソウ　*Platanthera minor* Reichb. f.

佐渡郡畑野町国見山;金井町中興　　(写真 56・57)

佐渡における分布を追加する。どちらも赤土の松林の下に生える。

## 文　献


浜 栄助(2002)　増補　原色　日本のスミレ　158、163頁　誠文堂新光社

本間建一郎(2002)　佐渡島の植物(ユウシュンランの分布の記録)

いがりまさし(1996)　山渓ハンディ図鑑6　日本のスミレ

池上義信・石沢　進(1985)　新潟県植物分布資料(5)　新潟県植物分布図集　第6集:407.

池上義信・石沢　進(2000)　新潟県植物分布資料(19)　新潟県植物分布図集　第20集:97. アオチドリの佐渡の分布追加

新潟県(2000)　新潟県RDB

笹川通博(1996)　佐渡植物分布資料(5)　ネジリカワツルモの生育　新潟県植物分布図集　第17集 : 131-132.

坪谷富男(1994)　新潟県植物分布図集　第15集:103-104. ミヤマフタバランの分布の記録


---

# 新潟県における暖温帯常緑樹の短報 (1)

## アカガシ・ソヨゴの分布


朱　　雁


1. **アカガシの分布追加**　ブナ科　コナラ属　*Quercus acuta* Thunb. ex Murray

新潟県内におけるアカガシの分布は主として平野部に接する山地に分布している。ここでは海岸から最も内陸の阿賀野川沿いの分布を追加する。



アカガシ　東蒲原郡三川村川口　Photo 2583-18



アカガシ　東蒲原郡三川村川口　Photo 2523-4